

C'n  
SCENE

Chiba City Museum of Art, News

千葉県美術館ニュース



フィンセント・ファン・ゴッホ 《サン=レミの精神病院の庭》 1889年

## C'n 発刊にあたって



千葉市美術館  
館長 辻 惟雄

私どもの美術館をご存知でしょうか。千葉市の中心にある都市型美術館—といっても今は千葉周辺の活況に押されてややさびれてはいますが、駅から歩いて16、7分、バスは7番乗り場の大学病院行きで三つ目、タクシーは650円と、まずは便利な位置にあります。

建物は、上層部が教会建築のように階段状に狭まった特徴あるもので、大谷建築事務所の苦心の設計です。一階は、昭和初めの旧川崎銀行の建物をそのまま保存すべく、長い柱でスポットと包むという斬新な方法がとられています。市長さんはこれを「さや堂ホール」と名付けました。内部は演奏会や展示、パーティなどに用いられており、皆様方のご利用も歓迎いたします。

その上の3階から5階までが中央区役所にあてられ、6階が収蔵庫、7階と8階が展示室です。展示室は合わせて約1,800m<sup>2</sup>の面積で、壁が白く明るく見やすい空間だにご好評を得ています。9階は市民ギャラリー、10階は館員の執務室で、最上階の11階には150人ほど入れる講堂としゃれたレストラン「かぼちゃワイン」があります。

美術館の開館は一昨年(2017)の11月。こけら落としの「喜多川歌麿展」は幸い大好評を博しました。引き続き、国の内外の造型作家を招きインスタレーションを競わせた「トランキリティ展」、日本絵画と季節表現との深い関わりをテーマとした「祝福された四季展」、欧米で活躍中の現代作家による「桑山忠明展」、関西の有名な細見・山村両コレクションによる「珠玉の日本美術展」と「戦後美術の一断面展」、奇想の浮世絵師の魅力を全開させた「歌川国芳展」など、意欲的な展示をつぎつぎと打ち出し、千葉市の美術文化のレベルアップと活性化に役立つことを意図しています。

現在のところ、その努力は必ずしも十分な成果をあげてはおらず、とりわけ現代美術の普及が大きな課題ですが、私どもは決して悲観的ではありません。質の高さだけでなく、市民の皆様の日常感覚にもマッチした、親しみ易さの要素もまた重要と考え、真に市民の心の安らぎの場となるような美術館づくりをめざし、日夜励んでゆきたいと存じます。

一度、館に足をお運び下さり、率直なご感想をどんどんお寄せ下さい。どうかよろしく御願いたします。



## ヨーロッパ近代絵画の巨匠たち フォルクヴァング美術館展

北欧神話の美神フレイアの神殿からその名を得たフォルクヴァング美術館は、ドイツ有数の近代絵画コレクションを持ちながら、日本ではそれほど知られていない。今回、美術館の改修に伴い、大規模なコレクション展が日本において実現した。展示されている作品は、正真正銘美術館の名品と呼び得るものばかりであり、フォルクヴァングの名を多くの人々の脳裏に刻みつけたにちがいない。

フォルクヴァング美術館は、1902年、収集家カール・エルンスト・オストハウスによってハーゲンに設立された。開館当初コレクションの中心は古代ギリシャ・ローマと古代オリエントの美術品であったが、その後急速に近代絵画の占める割合が拡大していった。1921年のオストハウスの死をきっかけに、美術館はハーゲン近郊の大都市でルール地方の産業の中心であったエッセン市に移贈され、オストハウスの個人的な趣味により多方面に及んでいた収集の領域も、同時代のドイツ美術と印象派以降のフランス美術に絞られた。ワイマール時代のドイツにおいても継続していた、ドイツ美術の独自性を唱える立場とフランス美術の先進性を唱えるそれとの対立をそのまま包括した収集方針と言える。

こうしてフォルクヴァング美術館は、1920年代当時としては先進的な収集方針のもと、数多くの名品を収集していった。とりわけノルデ、ベックマンをはじめとするドイツ表現主義コレクションは傑出した内容を誇っていたが、このことによりナチス政権下における「頹廃美術」迫害の災禍をまともに被る結果となる。公共コレクションにあったドイツ表現主義、セザンヌ、ブラックをはじめとするフランス美術などは、ヒトラーが主張する「ゲルマンの血の純血」、「ドイツ芸術」に敵対する「頹廃美術」の烙印を押され、国外売却、破棄、焼却処分を憂き目を見た。フォルクヴァング美術館も、1937年、およそ150点の絵画、600点をこえる素描、水彩、版画（全所蔵作品の半数以上）を押収され、そのコレクションの根幹を失った。

この災禍に追い打ちをかけるように、第二次世界大戦によって建物自体も全壊してしまうが、幸いにして、疎開させてあ

ったゴッポ、ゴーガンをはじめとする残りのコレクションは無事であった。そして戦前の方針を継続させ拡張させるかたちで収集を再開する。その成果は、今回の展覧会を見れば明らかであろう。出品作の半数以上を占める20世紀絵画は、ほとんど全て戦後に取得されたものである。

以上のように、フォルクヴァング美術館の素晴らしいコレクションの陰には、このような災禍と復興のドラマが秘められているのである。しかしこのようなドラマは、フォルクヴァングのみならず、ドイツの美術界全てが共有した悲劇であった。

学芸員 水沼啓和



ポール・ゴーガン 《未開の物語》 1902年

## 超克するかたち — 彫刻と立体

千葉市美術館では3月19日（土）から4月24日（木）にかけて、企画展として「超克するかたち—彫刻と立体」を開催しました。これは、一般的に混同されやすい「彫刻」と「立体」という三次元の空間に展開するふたつの表現を改めて考え直そう、というものでした。

出品作家は七名。彫刻が土谷武・村岡三郎、立体が斎藤義重・菅木志雄、そしてこのふたつの表現のはざまに立つ存在として福嶋敬恭・小清水漸・八木正の作品を紹介することで1960年代末から現在にいたる戦後彫刻の展開と、同時期から模索されはじめた「立体」という新しい概念による表現をあわせて展示し、日本の現代美術が獲得した成果のある一面を検証することができました。

また会期中、3月29日（土）に開催されたシンポジウム「表面と構造」には美術館11階の講堂に約150名ちかい聴衆のみなさんが集まり、非常に熱心にパネラーのかたがたの話しに耳を傾けていました。

このシンポジウムには出品作家のうち土谷・村岡・福嶋・小清水の四氏がパネラーとして参加され、展覧会図録の巻頭論文を執筆して下さった谷新氏の司会によって約2時間進められました。パネラーの顔ぶれから自然と話題は彫刻を中心としてそれぞれのこれまで歩んできた体験にそくした内容になり、今回の展覧会の一側面をとらえた内容になったのではないかと思います。

聴衆のみなさんに交じって堀内正和・建昌覚造両氏をはじめ、多くの彫刻家のかたがたがシンポジウムを聞いて下さっていたことが印象的でした。専門家のかたがたは突っ込んだ内容を期待されて来られたと思います。担当者としても今回のシ

ンポジウムをその場限りのものに終わらせず、展覧会ともども何らかのかたちで再検証する機会をつくりたいと考えている最中です。

会期は32日と短かったのですが、実務は昨年11月ごろから本格的にはじめられました。展覧会終了後も他館や個人からお借りした作品の返却などがあり、すべての事務が終了するまでにはまだしばらくかかります。展示した当館所蔵の作品でも、展覧会最終日の夜に他館の展覧会のために貸し出したものがあるので、それらが戻ってくるまでは一区切りがつかない、といった感じがしています。

学芸員 薬科英也



向かって左より谷・土谷・村岡・福嶋・小清水の各氏

(写真提供：千葉日報社)

## 学芸員が行く！ ～モスクワ編 前～

展覧会がどんなに盛況でも、その会期はだいたい1～2ヶ月。担当の学芸員がオープンの喜びと感慨にひたる余裕はまずなく、何だかバタバタしているうちに終わってしまうというのが常です。それにくらべて準備期間は、質のよい展覧会を開こうと思うほど長く、2、3年にも及ぶこととなります。

今、私が取り組んでいるのは、平成10年秋に開催予定の(仮称)「国立モスクワ東洋美術館所蔵・中央アジアとコーカサスの美術展」で、今年3月、交渉と調査のために2週間モスクワへ出張してまいりました。

中央アジア？コーカサス？？多くの方々には馴染みのない地域でしょうし、ましてやその美術品など想像もつかないと思います。地図帳をお持ちでしたら、ちょっと広げて見てください。カスピ海の東に、ウズベキスタン、トルクメニスタン、キルギスタン、カザフスタン、西にコーカサス(カフカス)に属するアゼルバイジャン、アルメニア、グルジア(ジョージア)などといった国名をご確認いただけるでしょうか。

かくいう私も、そもそも日本美術が専門ですから、ごく最近の知識で恐縮ですが、旧ソ連に属するこの地域の人々は、ロシア的であることよりも、民族の誇りを持ってその文化を守ることを選び、伝統的な工芸品一装身具、衣裳、絨毯、金銀細工、陶磁器一などの生産を現在にいたるまで続けてきました。シルクロードが通り抜け、東西南北の文化が交差するなかで、独自の文化が育まれてきたのです。実はこの地域の民族美術についての総合的な展覧会は、日本では初めてとなるはずで、企画者としては期待半分、不安半分なのですが、作品の魅力をはげみに是非成功させたいと願っているところです。

今回はこの展覧会の監修を快く引き受けてくださった国立民族学博物館の副館長村棟先生(現在同博物館名誉教授)にご一緒いただき、前半の一週間は東洋美術館の収蔵庫にこもって、19世紀のものを中心に約300点の作品を調査しました。帰国後本格的なリストを作るのですが、準備作業のためすべてをスライドに撮影させていただきました。中でも素晴らしいと感じたのは染織品で、色の美しさ、細部まで美しく仕上

げる技術力は格別でした。しかもその造形は確かにアジアを感じさせるもので、日本人にとっても決して遠い美意識ではないのです。

中央アジア美術の学芸員カーチャさん、コーカサス美術のナターシャさんは、とてもやさしい方で、終始なごやかに作業をすすめることができました。男性学芸員が大多数を占める日本の美術館に比して(なぜかわが美術館では女性が半数、しかも強いらしいとの評判ですが)、モスクワでは女性がほとんどです。共働きが当たり前の国ではありますが、学芸員の給料は安く、ご主人のいる方でないと生活しにくいという現実はあるようです。それでも心尽しのもてなしをしてくださるのを、うれしくも切なく受け止めました。

テレビ等でも取り上げられたモスクワの労働者の大規模なストライキを覚えていらっしゃる方もおいでだと思いますが、厳しい状態は学芸員も同じで、お給料も70%程度の支給、ボーナスはカット、夏休み期間は無給だそうです。インフレもひどく5、6年前には1ドル=1ルーブル位であったものが、今1ドル=約5700ルーブルにもなっています。さらに心が痛むのは、予算が得られずに収蔵庫設備の老朽化がそのままにされていることで、空調設備も貧しく、貴重な作品の劣化が早まっているであろうことは明らかです。

大英博物館、メトロポリタン美術館など、欧米の著名美術館に多額の寄付をする企業がありますが、本当に助けを必要としているこのような美術館にも目を向けてはもらえないものでしょうか。

学芸員 田辺昌子



中央アジアの衣裳を持つカーチャさん。



コーカサス男性の衣裳を、実際に着せて見せてくれた。右端がナターシャさん。

## 「友の会」入会のご案内

千葉市美術館は開館以来、より身近な美術館づくりを目指しております。

千葉市美術館「友の会」は、美術を愛する人々にさらに親しまれる美術館づくりを進めるために誕生しました。皆様のご入会をお待ちしております。

## 会員の特典は

## 無料サービス

千葉市及び（財）千葉市美術振興財団が主催する企画展や常設展が無料で何回も観覧できます。

## 割引サービス

- 千葉市及び（財）千葉市美術振興財団が主催する展覧会図録が割引（販売価格の10%引き）で購入できます。
- 千葉市及び（財）千葉市美術振興財団が主催する企画展や常設展の観覧料が同伴者も割引（3名まで団体料金）になります。

## 情報サービス

千葉市及び（財）千葉市美術振興財団が主催する講演会等の美術館情報をお届けします。

## 会員の資格は

- 会員期間は、入会日から1年間です（美術館パスポートの発行を持って、会費納入の領収書とさせていただきます。）
- 学生会員の方は、学生証をご提示（コピーも可）ください。
- 途中で退会されても、会費の払い戻しはいたしません。
- パスポート紛失等により再発行を受ける場合は、手数料が必要となります。

## 会費の額は

## 入会金

一般会員	1,000円
学生会員（高・専・大）	500円
ファミリー会員（大人2名と中学生以下の家族）	2,000円

## 年会費

一般会員	年3,000円
学生会員（高・専・大）	年1,500円
ファミリー会員（大人2名と中学生以下の家族）	年6,000円

## 入会の申込み方法は

- 美術館8階の入館者受付に備えてある「入会申込書」を利用し、お申込みください。
- 休館日（臨時含む）や年末年始は、お申込みできません。
- 詳細は、千葉市美術館 TEL.043-221-2311 までお問い合わせください。

## ミュージアムショップのご案内

## 1階 ミュージアムショップ

営業時間 10:00～18:00  
（金曜日のみ20:00まで）  
定休日 月曜日及び美術館休館日



展覧会カタログ、  
美術図書、  
ミュージアムグッズが  
お求めになれます。

## レストランのご案内

## 11階 レストラン「かぼちゃわいん」

営業時間 11:00～21:00  
（オーダーストップ20:30）  
定休日 月曜日及び年末年始



お食事・喫茶にご利用下さい。  
ランチ1,000円より  
（スープ・ライス・コーヒー付）

## これからの企画展スケジュール

休館日=月曜日（祝日の場合はその翌日）

開館時間=午前10時～午後6時（入場は午後5時30分まで）毎週金曜日は午後8時まで（入場は午後7時30分まで）

ハローダイヤル=043-227-8600

Meisterwerke des Museum Folkwang Essen

4月29日(火) ▶ 6月15日(日)

**フォルクヴァング美術館展**

ヨーロッパ近代絵画の巨匠たち

世界的に評価の高い美術館のコレクションから、ゴッホ、ゴッガン、カンディンスキーなど67点を展覧



7月1日(火) ▶ 8月31日(日)

**チベット密教美術展** 天空の秘宝

アジアの仏教美術の中でも独自の位置を占めるチベットの密教美術を紹介する国際巡回展

金剛手

チベット中部、おそらくツァン地方

14世紀後期～15世紀前期

【マイケル・マコーミック・コレクション】



**関係—河口龍夫**

河口龍夫  
陸と海  
1970年

9月9日(火) ▶ 10月19日(日)

現代美術作家として国内外で発表する作家の70年代初期の代表作と近作による個展



近代の日本版画のあゆみを多角的な視点から検証するシリーズ企画

9月9日(火) ▶ 10月12日(日)

**日本の版画 I・1990～1910・版のかたち百相**

山本昇雲

いますかた よいけしき

1906年

◎ 上記展覧会の他に、所蔵作品による常設展示を随時開催します。また、展覧会の日程・名称は変更される場合があります。  
なお、企画展の入場料は展覧会ごとに異なります。詳しくは美術館までお問い合わせ下さい。

美術館の所蔵作品より



**椿 貞雄** 春夏秋冬極楽図  
昭和11年(1936) 紙本墨画淡彩一面 66.0×161.0cm

【作者紹介】

椿貞雄（1896～1957）は山形県米沢市に生まれました。1914年上京し、正則中学に籍を置きますが、この年に岸田劉生の作品と出会い、強い影響を受けます。これは、早世した長兄・信男が雑誌『白樺』の愛読者であったことが大きな理由でした。翌年、中学を退学し制作に専念します。1926年に船橋町立小学校（当時）の教師になったことをきっかけに翌年からは船橋市に転居し、戦争による疎開の時期を除いて終生同市に住むようになります。

椿は劉生の導きによって『白樺』の小説家たち、武者小路実篤や長與善郎と出会い、終生彼らの思想に忠実に生きるようになります。やはり千葉県にゆかりのあ

る詩人・画家の宮崎丈二も『白樺』の思想に影響を受けていますが、椿にせよ宮崎にせよその人生は、つましやかで淡々とした日常でありながら向日的であり、この点においてあるいは彼らの導き手である実篤や劉生よりも『白樺』の思想に殉じた存在といえるかも知れません。椿の場合それは劉生の死後、作品の上にはっきりと現れるようになります。

椿は劉生の在在中常に彼の画業の変転に従い、北方ルネサンスから宋元画、文人画や初期肉筆浮世絵の表現をみづから作品に活かすところを続けていましたが、これらはあくまで劉生個人が発見した世界であり、椿のものではありませんでした。1929年に劉生が亡くなると一時的に制作ができなくなるほどの虚脱感にみまわれますが、結果的には以後、それまでの劉生の影響を自ら整理し、椿じしんの世界をキャンバスに定着させるようになります。

1936年に描かれたこの文人画は表面的には未だ劉生の影響が認められますが、少女たちの四季おりおりの暮らしを描くという画題の発想は椿独特のもです。ここでは少女たちに仮託して日常の生活、身の回りの小天地に感謝しようとする椿の心情を読み取ることが出来ます。じしんの作品に「暮らし」という何のへんてつもないものを制作に取り込むことがついにできなかった劉生とは対照的です。戦後になり、各地の風景や静物、孫たちなどを描いた油彩画、あるいは日本画によって椿の表現は開花します。それらには常にアンチーム（親密な・くつろいだ）な作者のまなざしが息づいているのです。このような戦後の作品の先駆として本作品は位置付けられます。

学芸員 葦科英也

美術館ご利用案内

さや堂ホール (1-2階) Saya-Dou Hall

昭和初期に建設された、市内に残る数少ない貴重な建物  
(ネオ・ルネサンス様式)を新しい建物で包み込み、復元・保存したものです。

1st Floor Museum Shop

I階

ミュージアム・ショップ

展覧会カタログ・美術図書、ミュージアムグッズがお求めになれます。

7th Floor Hi-Vision Corner

7階

映像コーナー

ハイビジョンによる作品鑑賞、所蔵作品の検索ができます。

10th Floor Library

IO階

図書室

室内の美術図書はご自由にご覧になれます。

11th Floor Restaurant

II階

レストラン

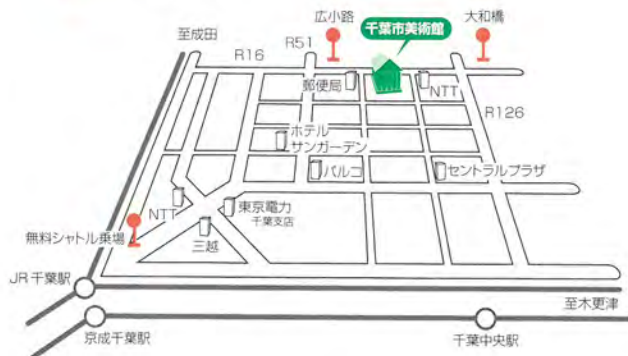
お食事・喫茶にご利用下さい。

JR東日本千葉駅利用

- 東口より徒歩 15分
- 京成バス大学病院行（のりば⑦）「大和橋」下車徒歩 2分
- 京成バス矢作台市営住宅・川戸（のりば⑦）または小湊バス姉崎行（のりば④）「広小路」下車徒歩 1分
- 無料巡回シャトルバス・チーバス（のりば⑨）「中央区役所・美術館前」下車 11:00～18:00の毎時 05分と 35分に発車（水曜日運休）

京成電鉄千葉中央駅利用

- 東口より徒歩約 10分



発行:〒260 千葉県千葉市中央区3-10-8  
千葉市美術館  
phone. 043-221-2311 facsimile. 043-221-2316

Publication: 3-10-8 Chuo, Chuo-ku, Chiba city, Chiba pref. Japan zip.260  
Chiba City Museum of Art  
phone. 043-221-2311 facsimile. 043-221-2316